



滋 臨 衛 技

第224号

たより

発行所
滋臨衛技師会
事務局
大津赤十字
病院検査部
大津市長等1-1-35
発行責任者
瀬田正憲



伊吹山

◇目次◇

年頭にあたって	2
財団法人日本公衆衛生協会会長表彰を受章して	3
平成18年11月定例理事会議事録	4
平成18年12月定例理事会議事録	5
二級臨床検査士資格認定試験・緊急臨床検査士資格認定試験	7
お知らせ	8
第4回輸血・移植分野研修会のご案内	9
ホームページリニューアルのお知らせ	10
平成19年度技師会費納入のお願い	11
編集雑感	12



年頭にあたって

社団法人 滋賀県臨床衛生検査技師会

会長 瀬田 正憲

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、清々しい新年をお健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年4月に会長に就任してから早いもので8ヶ月が過ぎました。まだまだ戸惑うことの多い毎日ですが、会員皆様のご支援、ご協力をいただき今日を迎えておりますことに心より感謝申し上げます。

さて、日本の景気は上昇期にあるとはいえ、医療については、増え続ける医療費を抑制することを目標に、昨年4月には初めて3%の診療報酬改正が実施されました。

一段と厳しい医療環境の中で、多くの病院が涙ぐましい努力をされていると聞いておりますが、今回のみならず、今後も医療費削減のための施策が実施されていくのではないかと予想されております。

このように、病院、そして検査室の置かれている環境は極めて厳しくなると思いますが、日々の業務に安逸に流されることなく、コスト意識を持ち、検査部門として何が出来るのかを自ずから問ひかけ、可能なことから実践していかなければならないと考えております。

また、従来の医療が、医師を頂点とするピラミッドから、患者様を中心とした医師と多くの医療職種とが連携する円形のチーム医療となっているとき、私達は臨床検査の専門家として、私達の持っている知識、技術を提供すると共に、他職種の方からの知識を吸収し、共に理解し、そして行動していかなければなりません。

臨床検査の専門家として、専門的な知識、技術を習得することは当然のことではありますが、その殻に閉じ籠もることなく、院内、院外を問わず臨床検査技師としての存在価値を高められるよう、各自、ご努力いただきたいと思います。

公益法人改革制度法が昨年6月に公布されました。施行は2年後以降になりますが、今年度から公益社団法人としての認可を受けるべく重点的な予算配分をしていきたいと思っております。県民に広く門戸を開けた団体として、従来の学術活動、生涯教育活動に加えて、幅広い広報活動に取り組んでいきたいと考えております。

昨年に引き続き、今年もJIMTEFの「仏語圏アフリカ臨床検査技術コース」の研修が企画されています。当会でも研修や病院での実習について協力していきたいと考えておりますので、その節にはよろしく願いいたします。

今年も多難な1年となることが予想されますが、皆様のご支援、ご協力をいただきながら、役員一同、会務の遂行に努力して参りたいと思っております。

「冬来たりなれば春遠からじ」、会員の皆様と滋賀県臨床衛生検査技師会にとって輝ける明日が来ることを念じて年頭のご挨拶とさせていただきます。

財団法人日本公衆衛生協会会長表彰を受賞して

公立高島総合病院 拝 藤 あ い 子

10月30日、那覇空港には、厚い雲が立ちこめていました。沖縄の青い空、青い海のイメージとは程遠いもので、秋雨前線が今秋初めてもたらしたものでした。その沖縄において、第10回地域保健全国大会が開催され、日本公衆衛生協会会長表彰を受賞させていただきました。浅学菲才の私を推薦して下さいました理事会の皆様には感謝申し上げますとともに誠に恐縮に存じております。

昭和44年に町立高島病院に勤務させていただいて以来37年間、臨床検査技師として職務に励んでまいりました。又、滋臨技の理事として広報、厚生、会計業務を微力ながら努めてまいりました。検査技師になりたての頃、県青年の主張大会において「技師として技術の研鑽に努める事、地域の皆様のお力になれる検査技師を目指しています」と大きな目標を掲げていました。それに向かって努力してきたつもりです。今はルーチン業務の他に糖尿病教室やNSTスタッフの一員としてチーム医療に関わっています。

今後はこの賞に恥じないように地域住民の健康保持増進、公衆衛生の向上に努めてまいりたいと思います。



沖縄県宜野湾市にて



平成18年11月定例理事会議事録

日 時：平成18年11月1日(水) 17:00～18:30

場 所：滋臨技 会議室

出席者：瀬田、岸本、吉田孝、入野、竹島、
吉田忠夫、岡本、藤田、横山、夏原、
小梶、桐畑、大本、内木、元廣、橋本

司 会：岡本

1. 会長報告

近畿理事会：10月22日(日)

フェニックスプラザで開催

①金井泉賞の推薦近畿より2名推薦予定

②近畿医学検査学会の報告

(有料入場者：686名)

2. 報告事項

1) 会議室の整備作業について

日時：平成18年10月7日(土)・14日(土)

机、椅子等の搬入設置

2) 「2006おおつ健康フェスティバル」について

日時：平成18年10月15日(日)

場所：大津市皇子が丘公園体育館と周辺

当会は「血液さらさら実験」と動脈

硬化関連資料のパネル展示を企画

訪問者および見学者：200余名

3) 定款改定委員会

日時：平成18年10月19日(木) 18:00～20:00

場所：技師会会議所

定款と諸規定の見直し

(現在は選挙規定の見直し作業中)

4) 第46回近畿医学検査学会

日時：平成18年10月21日(土)・22日(日)

場所：フェニックスプラザ(福井県)

有料入場者数：686名

5) JICA研修生の同行について

日時：10月26日(木) 8:00～17:00

場所：京都市洛西浄水場および奈良医大

の見学

6) (社)滋臨衛技 会議室開所式

日時：平成18年10月27日(金)

場所：滋臨技会議室

名誉会員、参与、理事、監事、研究

部門長、各種委員長が参加

7) 第29回滋賀医学検査学会の第2回準備委員会

日時：平成18年10月27日(金)

場所：市立長浜病院

《決定事項》

担当地区：第一地区

学会長：中島佳和(市立長浜病院)

実行委員長：鈴木健治(長浜赤十字病院)

開催日：平成19年2月18日(日)

会場：長浜ロイヤルホテル

特別講演：(テーマ未定)

(講師：長浜歴史博物館学芸員)

8) 「湖北健康づくりこだわり体験フェア」について

藤田忠夫理事が出席し、今後、当会も参画できる方向で検討する。

3. 協議事項

1) 会議室について

①諸費用については補正予算を計上。

②「使用規則」、「使用許可願い」、「使用報告書」の各様式を決定

2) 第29回滋賀医学検査学会について

①一般演題募集 (期限12月28日)

②学会終了後、午後から会員情報交換会を開催予定(組織部担当)

3) 医師会との合同研修会について

滋賀県医師会との打ち合わせ会：

11月8日(16:30～) 予定

4) いぶき賞候補者の公募について

第9回いぶき賞候補者の推薦を公募

(期限12月22日)

5) ホームページ委員会について

現在ホームページを改装中。積極的な投稿を依頼。

6) リンクスについて

理事・監事(役員)については、日臨技本部が負担する。

他の委員については滋臨技として今後検討。

7) 来年度の計画について

来年度の事業計画、予算等の準備作業を進める。

4. 各部の連絡

学術部、全国学会の座長依頼があり推薦。

(微生物)

生涯部 公開講座を開催予定

厚生部 平成19年1月にスキー教室開催予定

広報部 11月中旬に広報を発行

組織部 会員動向は別紙

5. その他

1) 公益法人の法改正により、今後、公益法人として事業を展開しなければならない。

2) チーム医療委員会を組織する。

3) 10月23日から西アフリカ仏語圏の研修生6名が滋賀医大検査部で研修。

次回理事会予定

日時：12月6日(水) 17:00から

会場：(社)滋臨技 会議室
司会：横山 理事

会員動向

1. 会員の動向 (平成18年10月30日現在)
総会員数511名(日臨技509名、県内のみ2名)
2. 新規施設登録
施設番号 施設名 施設住所
9250127 医療法人社団 岩谷医院
〒528-0024 甲賀市水口町中邸2-10
3. 勤務先の変更
会員番号 氏名 所属 旧所属
254140 山本 妙子 岩谷医院 甲南病院
4. 転出
会員番号 氏名 所属 旧所属
254516 湯峯 奈都津 進正会寺下病院(和歌山県) 近江草津徳洲会病院
5. 転入
会員番号 氏名 所属 旧所属
145981 遠藤 美香 近江草津徳洲会病院 出雲徳洲会病院

6. 退会
会員番号 氏名
254416 田中 静江
254503 西谷 朋子
250069 平塚 俊三
254450 寺田 純代
250116 吉田 とも江



平成18年12月定例理事会議事録

日時：平成18年12月6日(水) 17:00~19:00
場所：滋臨技 会議室
出席者：瀬田、岸本、吉田孝、入野、山本、竹島、吉田忠夫、岡本、藤田、横山、小梶、大本、内木、小川、橋本

司会：横山

1. 会長報告

西アフリカ仏語圏研修生の研修が終了し12月3日(日) 閉会式開催。

2. 報告事項

- 1) 定款改定委員会
日時：平成18年11月1日(水) 18:30~20:00
場所：技師会会議室
定款と諸規定の改訂について協議。
- 2) 業務改善検討委員会
日時：平成18年11月8日(水) 18:30~20:00
場所：技師会会議室
事務局業務、会計業務・広報業務の見直しについて協議。
- 3) 医師会・技師会合同研修会の打ち合わせ会
日時：平成18年11月8日(水) 16:30~18:00
場所：医師会館会議室
テーマは「臨床検査データの解析方法に関する研修会」とする。
- 4) 常務理事会
日時：平成18年11月10日(金) 18:00~20:00

場所：技師会会議室
リンクス加入について、技師会の部局の再編成について協議。

5) ホームページ委員会

日時：平成18年11月10日(金) 17:00~18:00
場所：技師会会議室
ホームページの改装について

3. 協議事項

- 1) H19年度の総会、事業計画・予算について
①事業計画と予算を次回理事会に提案。
②総会開催は平成19年3月31日(土) (13:30~14:30) 場所は草津駅周辺。
- 2) 生涯教育講演会開催について
日時：平成19年3月31日(土) 15:00~17:00
場所：草津駅周辺
演題：仮題「メタボリックシンドロームについて」
講師：板倉弘重 先生
- 3) 第29回滋賀医学検査学会について
一般演題の募集状況：現在なし
- 4) 医師会との合同研修会について
日時：平成19年3月3日(土) 開催予定
場所：滋賀医大臨床講堂
内容：①臨床検査データの解析方法に関する研修会
②呼吸機能検査について

- 5) 第9回いぶき賞候補者の公募について
現在、候補者届けはなし。
- 6) リンクスの加入について
精度管理委員会の代表者と学術部の部門長
分野
長の加入が承認された。
予算化に向けて検討。
- 7) 技師会組織の改編について
定款改定委員会において改定中。
- 8) その他
①滋賀県チーム医療委員会の設置と状況把握。学術部所管とする。
滋賀県委員：吉田 孝
②日臨技総合管理部門研修会(日時：2月
11日・12日、会場：常磐短期大学)への
実務協力依
頼1名あり、推薦する。

4. 各部の連絡

- 学術部 12月6日 部門長会議を開催
- 生涯部 生涯教育講演会開催：他団体に案内し、
HPに載せる。
- 広報部 各部の事業の記録については画像でも
記録すること。
- 組織部 2月18日に会員情報交換会を開催。会
員に参加要請。
- 総務部 ①個人情報保護説明会
日時：12月22日 14:00～16:00
会場：滋賀会館大ホール
②新年理事会開催予定
日時：1月13日 13:00～
会場：KKRホテルびわこ
③一般検査技師認定試験募集案内を日
臨技のホームページに掲載中。
④平成18年度複十字シール運動募金に
協力。(封筒とシールのセットを100
組購入)

- ⑤第2回保健医療従事者研修会への参
加要請。
⑥糖尿病シホジウムが平成19年9月22日
"栗東 さきら"で開催。協力要請依
頼あり。

5. その他

- ①技師会資料の整理作業を予定。(1月～3
月)

次回理事会予定

- 常務理事会：1月13日(土) 13:00～15:00
理事会：1月13日(土) 15:00～17:00、
会場：KKR ホテルびわこ
司会：夏原 理事

会員動向

1. 会員の動向(平成18年12月1日現在)
総会員数511名(日臨技509名、県内のみ2名)
2. 勤務先の変更
会員番号 氏名 所属 旧所属
254467 國本 久美子 社会保険滋賀病院
自宅会員
3. 転入
会員番号 氏名 所属 旧所属
164294 杉田 愛美 水口病院 富山県立中
央病院
4. 転出
会員番号 氏名 新所属 旧所属
254526 廣嶋 真伸 (株)メディック
(株)メディック兵庫
5. 退会
会員番号 氏名
254445 田中 雅恵
254369 川森 紀子
254431 友井 紀子

◆求人求職情報

求人先：彦根市立病院
採用条件：臨時職員 1名
勤務時間：月曜日から金曜日
勤務内容：検体検査全般、生理検査全般
問い合わせ先：彦根市立病院 中央検査科
TEL0749-22-6050 (1751、2703)
担当 検査 片岡



日本臨床検査医学会・日本臨床検査同学院共催
第94回（東日本・西日本） 二級臨床検査士資格認定試験
実施要領（平成19年度）

日本臨床検査医学会制定の臨床検査士資格認定試験制度により、平成19年度第94回資格認定試験を東日本・西日本において、日本臨床検査医学会、日本臨床検査同学院共催のもとに下記のごとく実施する。受験者は希望受験地一つを選び申し込むこと。東日本、西日本同日に実施するので重複して受験することはできない。

1. 試験期日 平成19年7月21日(土)～8月4日(日)の土曜日・日曜日
科目で実施日が異なる。正確な期日・場所は受験票交付時に通知する。
2. 試験科目 (1)微生物学(寄生虫学を含む) (2)病理学 (3)臨床化学 (4)血液学
(5)免疫血清学 (6)循環生理学 (7)神経生理学 (8)呼吸生理学
3. 受験資格 臨床検査技師国家試験に合格し、既に登録を終えて、臨床検査技師の資格を有する者。
4. 願書提出期限 平成19年4月1日(日)より4月10日(火)までに簡易書留郵便で送付のこと
(当日消印有効)。締切日を過ぎたもの、直接持参したものは受け付けない。
5. 願書送付先 〒101-0046 東京都千代田区神田多町2-8 多町ビル4階
TEL(03)5209-3177 日本臨床検査同学院 二級試験係
6. 受験料 22,000円を郵便局から振り込むこと。現金は受け付けない。
7. 願書請求方法 願書・試験範囲などの関係書類は19年度よりHP上でダウンロード可能。また、従前通り
志願者は書類代1部1,000円と(書類代は郵便局取扱いの小為替をご利用下さい。定額小為替には何も記入しないこと。)140円切手を貼った返信用封筒を添えて二級試験係へ申し込む(受験科目を明記)。返信用封筒はA4サイズの物を使用し表面に郵便番号、住所、氏名を必ず明記すること。

日本臨床検査医学会・日本臨床検査同学院共催
第29回（東日本・西日本） 緊急臨床検査士資格認定試験
実施要領（平成19年度）

日本臨床検査医学会制定の緊急臨床検査士資格認定試験制度により、平成19年度第29回資格認定試験を東日本・西日本において、日本臨床検査医学会、日本臨床検査同学院共催のもとに下記のごとく実施する。東日本、西日本同日に実施するので、志願者は希望受験地一つを選び申し込むこと。

1. 試験期日 平成19年7月1日(日)
東京会場 2箇所、大阪(奈良)会場 1箇所、九州会場 1箇所
*試験開始時刻、試験場は受験票交付時に通知する。各会場定員100人
2. 受験資格 臨床検査技師国家試験に合格し、既に登録を終えて、臨床検査技師の資格を有する者。
3. 願書提出期限 平成19年4月1日(日)より4月10日(火)までに簡易書留郵便で送付のこと(当日消印有効)。
締切日を過ぎたもの、直接持参したものは受け付けない。
*本年度より会場の都合で受験者数を400名に制限させていただきます。
なお、同日多数の応募があった分については、役員立合いの上で、抽選で決めさせていただきます。将来は全国数箇所です試験が実施できるように検討中であることを申し添えます。
4. 願書送付先 〒101-0046 東京都千代田区神田多町2-8 多町ビル4階
TEL (03) 5209-3177 日本臨床検査同学院 緊急試験係
5. 受験料 22,000円を郵便局から振り込むこと。現金は受け付けない。
6. 願書請求方法 願書・試験範囲などの関係書類は19年度よりHP上でダウンロード可能。また、従前通り
志願者は書類代1部1,000円と(書類代は郵便局取扱いの小為替をご利用ください。定額小為替には何も記入しないこと)120円切手を貼った返信用封筒を添えて緊急試験係へ申し込む。返信用封筒はA4サイズの物を使用し表面に郵便番号、住所、氏名を必ず明記すること。

お知らせ

第1回「遺伝子分析科学認定士」認定試験実施について

この度、遺伝子分析科学認定士制度による第1回「遺伝子分析科学認定士」認定試験を実施することになりました。本制度は、遺伝子分析科学分野における専門知識を有し高度な技術に対応できる遺伝子分析科学技術者の育成を図ることにより、遺伝子分析および遺伝学的検査技術の適正な普及、技術水準の向上とその標準化を推進し、また、良質な遺伝子分析結果を提供することにより、国民の健康と科学技術の発展に寄与することを目的としています。

☆☆☆ 認定試験の概要（詳細は「受験申請の手続き」をご覧ください）☆☆☆

日 時：平成19年6月17日（日）

指定研修会は試験当日の午前中に実施します。

場 所：東京大学医学部医学系教育研修棟鉄門講堂

東京都文京区本郷7-3-1 TEL 03-5841-3303

試験内容：

筆記、実地試験とも遺伝子分析科学認定士制度試験委員会が指定した出題基準

受験資格：

- (1) 大学において2年以上の遺伝子分析を履修した者またはそれと同等以上の学歴を有する者。
- (2) 大学、短期大学、専門学校、高等専門学校の分子生物学関連学科を終了した者。または、修了見込みの者。
- (3) 高等学校卒業後、遺伝子分析検査歴が通年3年以上を有する者。
- (4) 学術論文、学会発表等の活動歴から所定の単位を取得した者。
- (5) 学生においては指定研修会を受講していること。

受験申し込み方法：

平成19年1月より日本臨床検査同学院のホームページに掲載予定

- (1) 受験申請は、必要書類を日本臨床検査同学院事務局に送付して所定の受験申請料を納付する。
- (2) 申請者の受験資格は、申請書類について遺伝子分析科学認定士制度資格審査委員会にて審査を行う。

「受験申請の手引き」および「受験申請に必要な提出書類の書式」は、日本臨床検査同学院のホームページ (URL <http://square.umin.ac.jp/ccp/nra/aka021.html>) にアクセスして、第1回「遺伝子分析科学認定士」認定試験受験申請の手引きおよび申請書類の書式をダウンロードして下さい(「日本臨床検査同学院」で検索、「認定制度」の項目の中です)。

受験料：30,000円（指定研修料を含む）

受験申請受付期間：平成19年3月1日～3月14日（案）までの予定

詳細はホームページをご覧ください（当日消印有効）

受験定員：先着200名

連絡先：日本臨床検査同学院 遺伝子分析科学認定士認定試験係

〒101-0046 東京都千代田区神田多町2-8 多町ビル4F

TEL：03-5209-3177 FAX：03-5209-3178



第4回輸血・移植分野研修会のご案内

平成18年4月に「輸血管理料」が新設されましたが、残念ながら滋賀県で申請をされた施設はいまだありません。その原因として考えられることは、FFPおよびアルブミン製剤の使用量が多いことがあげられます。FFPの使用量に関しては、厚労省の調査で平成11年と平成15年を比較すると他都道府県は、使用量が削減されているにもかかわらず滋賀県は増加していました。そのため血液製剤使用量を減少させるための改善が県内でなされていないことを厚労省より指摘されています。

そこで、県主催の合同輸血療法委員会の開催や研修会等で、血液製剤の使用量を削減の努力をされている三重県の活動をお聞きし、今後の滋賀県や各施設の輸血療法委員会での活動の参考とする研修会を企画しました。お忙しいところとは存じますが、輸血検査業務に携わられている方や輸血療法委員会のメンバーの方は、是非ともご出席頂きたくご案内申し上げます。

日 時：平成19年2月10日（土） 15：00～17：00

場 所：ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター 204会議室
大津市におの浜一丁目1番20号

内 容：1. 「輸血製剤管理支援システムBCAMの御紹介」

ホクユー メディックス株式会社 日野 知子氏

2. 「三重県輸血療法委員会の活動について」

三重県立総合医療センター 検査部 小林 章人技師

3. 「安全な輸血療法への取り組み」～血液型カード発行業務～

三重大学医学部附属病院 輸血部 丸山美津子技師

参加費：会員 300円 非会員 3,000円

分 類：臨床専門 C-10点

連絡先：大津市民病院 臨床検査部

松井 まり子

TEL 077-522-4607（内線3264）



ホームページ リニューアルのお知らせ

当技師会のホームページを、本年1月16日リニューアル更新しました。

ホームページの充実に、その情報が有益であることがアクセス数の増加につながると思われます。今回の更新は、単なる情報伝達手段だけでなく、公益性を高めるために、一般県民の方々にとって有益な情報発信として、臨床検査に関する情報や、「県民広場」を構築中です。会員の皆様をはじめ関係者の方々の、ご意見や医療情報などで充実を図りたいと考えています。

URL <http://www.samt.jp/> へ是非アクセスして見てください。

ご意見をお待ちしております。



HP委員 橋本道夫（県立小児保健医療センター 検査科）

メールアドレス m-hashimoto@samt.jp

今後の事業予定

第29会滋賀県医学検査学会

日時 平成19年2月18日（日） 9:00～13:00

会場 長浜ロイヤルホテル

滋賀県長浜市大島町38（長浜駅から徒歩10分）

TEL 0749-64-2000

平成18年度滋賀県臨床検査精度管理報告会

日時 平成19年3月17日（土） 13:00～

会場 ピアザ淡海



平成19年度技師会費納入のお願い

平成19年度の技師会費を納入していただく時期となりました。
つきましては、下記の期日までに会費を納入していただきますようお願いいたします。

納入時期：**平成19年1月20日～平成19年2月28日**

会費：継続会員 15,000円

新規会員 17,500円

再入会員 17,500円

内訳：日臨技会費 10,000円 日臨技入会費（再入会員） 2,000円
滋臨技会費 5,000円 滋臨技入会費（再入会員） 500円

納入方法

- 別紙「振込用紙」にてお支払いください。（振込み手数料は不要です）
（振込先） 郵便振替口座：（番号）01000-4-10330
（名称） 滋賀県臨床衛生検査技師会
- 施設で一括納入される場合は、振込用紙の通信欄に会員番号と会員名を明記していただくか、納入者一覧表を下記宛に送ってください。

※会費納入について、不明な点がありましたら下記までお問い合わせください。

〒528-0014 甲賀市水口町鹿深3-39
公立甲賀病院 中央検査科 山本昌弘
TEL 0748-62-0234

※新入会員、再入会員の方、また氏名変更、勤務先変更、住所変更のあった方も、会員登録用紙に必要事項を記入の上、下記まで送ってください。（氏名変更、勤務先変更、住所変更はホームページでも可能です。
アドレスは <http://www.jamt.or.jp/>

※脱会される方は、会員登録用紙に必要事項を記入の上、会員証を添えて下記宛に送ってください。
※会員登録用紙が必要な方は、「医学検査1月号」に綴じ込んだ会員登録用紙を利用していただくか、組織部にも在庫がありますので下記宛にお問い合わせください。

県技師会ホームページにもあります。

アドレスは <http://www.samt.or.jp/>

※会員登録の記入について不明な点がありましたら下記にお問い合わせください。

〒520-0804 大津市本宮2-9-9
大津市民病院 臨床検査部 小梶慎吾
TEL 077-522-4607

注 意

日本臨床検査技師連盟加入の方は連盟専用振込用紙をご利用ください。
（技師会会費の振込用紙とお間違えにならないようご注意ください。）



編 集 雑 感

明けましておめでとうございます。年末年始はおだやかなお天気に恵まれ、会員の皆様には慶きお年をお迎えになられたと思います。

昨年は4月に診療報酬の改定があり、各施設とも大きな落ち込みを余儀なくされました。外来迅速検体検査加算など、検査報告の迅速化が評価されましたが、実施料は軒並みダウンとなり、検査部門は収益部門からコスト部門へとなっています。

技師のスキルを生かした臨床支援が今や切実な課題です。

2月18日には第1地区担当により、長浜ロイヤルホテルで第29回医学検査学会が開催されます。

会員個々のスキルアップの場としてとらえるのみならず、会員相互の情報交換や交流の場として積極的に活用され、明日へのステップとしていただけたら幸いです。

学会終了後は、現在開催されております「長浜盆梅展」を見学いただき、古くは織田信長や豊臣秀吉の時代から続いている樹齢400年余りの見事な古梅を通して、歴史の一端にふれてリフレッシュして下さい。
藤田 記

会誌・会報恵送御礼

広島県、愛知県、栃木県、三重県、東京都
京都府、大阪府、宮城県、島根県、新潟県
群馬県、奈良県、長野県、茨城県、神奈川県
滋賀県理学療法士会、滋賀県放射線技師会

第224号滋臨衛技だより

2007年 1月31日

発行所 滋賀県臨床衛生検査技師会

編集者 藤田 忠 夫

桐 畑 邦 広

印刷所 合同印刷株式会社